



地域へ広げる！学生アドバイザー活動 私たち実はこんなこともしてたんです

城西大学水田記念図書館学生アドバイザー

「学生が学生に相談できる」学生アドバイザー制度は、2012年にスタートしました。主な活動はレポート・論文作成に必要な文献検索や、パソコン利用のサポートですが、学生たちが学部や学年を超えて交流できるイベントも開催しています。さらに、公共図書館の行事への参加や近隣の学校との協働作業など、地域との連携活動にも取り組んでいます。

「Supporters' Forum 2022 at Seijo University」

成城大学の学生サポーター団体が主催するイベントがハイブリット形式で開催され、学生アドバイザー2名がオンラインで参加しました。

様々な分野で活動している学生サポーター（学習・キャリア・国際交流・ライブラリー・バリアフリー）が対面およびオンラインで議論し、『全員発揮のリーダーシップ』について考えました。違う分野で活動している学生サポーターとの交流では、様々な考え方や取り組みを知ることができましたし、「ライブラリー」分科会では『魅力的な本の伝え方』について意見交換をすることができました。他大学の学生と交流することで新しいアイデアの獲得を図ることができました。

(2022年11月19日)



第24回図書館総合展2022_ONLINE_plus 「ポスターセッション」 来場者投票賞5位、ブレインテック賞受賞

第24回図書館総合展がオンラインで開催され、学生アドバイザーが出展したポスターが、来場者投票賞5位と、出展団体賞のブレインテック賞を受賞しました。

2012年から続く学生アドバイザー活動が10周年となることを記念し、これまでの活動を写真やオリジナルキャラクターイラスト入りの年表、すごろくなどで紹介し学生アドバイザー活動の歴史がよくわかる力作となりました。

(2022年12月28日)





「EIMEI x JOSAI おすすめ本展示」

この企画は、城西大学で行われた「2022年度地域連携活動発表会」での交流をきっかけに実現したものです。叡明高等学校図書室において高校生3名、学生アドバイザー5名が協力して「新入生向け」と「SDGs」をテーマに選書し、展示に使うPOPを作成しました。アドバイザーは、参加した生徒にPC操作のアドバイスをしたり、大学生生活について話をしたり、短い時間ながら打ち解けた様子で作業を楽しみました。3名の生徒も、普段関わることのない大学生との交流について、とても良い機会になったとのことでした。

(2023年2月21日)



坂戸市立図書館

「楽しもう！図書館を使った 調べる学習コンクール応援講座」

学生アドバイザーが講師となり、本の探し方、調べ学習の取り組み方やまとめ方を中心に小学生をサポートしました。最終日には頑張った小学生たちにメダルを贈りました。

(2023年7月22日、25日、30日、8月4日)



城山中学校の生徒が 学生アドバイザーにインタビュー

坂戸市立城山中学校の8年生(中学2年生)の生徒30名が、本学を訪問し学内施設を見学しました。図書館見学後は、中学生からの受験勉強や大学生活などの様々な内容のインタビューに学生アドバイザーが対応しました。和やかな雰囲気の中、短い時間でしたがお互いにとても楽しい有意義な時間となりました。後日、中学生から学生アドバイザー一人ひとりに心温まるお礼の手紙をいただきました。

(2023年6月21日)



学生アドバイザー 公式X(旧Twitter)

